

CS だより 2024 年度第 1 号

みんなのウェルビーイング

地域と学校がつながる取り組み：コミュニティ・スクール



「地域は屋根のない学校だ！」

令和 6 年度のコミュニティ・スクール活動が始まりました！

令和 4 年度から始まった川根本町型コミュニティ・スクール（CS）が 3 年目を迎えました。

川根本町型コミュニティ・スクールの理念は、「子どもたちと、子どもたちに関わる人たちのウェルビーイング（誰もが『ここに居ていいんだ』と思える持続的な幸せ）を目指し、持続可能なまちづくりのために、川根本町ならではの新たな学びを創り出そう」です。

新年度に入って 3 ヶ月。既に様々な体験や探究活動を通して「新たな学び」が生まれています。こうした活動は、地域の中で創り出される学びです。いわば、「地域は屋根のない学校」なのです！

前期課程（1 年生～6 年生）の活動の様子



光の森学園 1・2 年生

三ツ星学園 1 年生

サリガニ釣り



光の森学園 4・5 年生

三ツ星学園 3 年生

田植え体験



光の森学園 2・3 年生

三ツ星学園 3・4 年生

お茶摘み体験

CS スタッフの目線

初めてお茶摘みをする担任の先生に、「一芯二葉だよ！」と教えてくれる子がいました。茶畑に入ると、お茶の葉の香り、太陽の暑さ、想像以上の地道さ・・・楽しいことも大変なことも、丸ごと体で感じます。摘んだ葉を持ち帰り、家で天ぷらや飲み茶を作った子がいたとのこと。一つの感動を次の体験へと繋げたお家の方にも拍手です。こうした体験を積み重ね、実感を持って「川根本町はお茶の町だよ」と言える人に育ってほしいと願います。

後期課程（7 年生～9 年生（※旧中学校 1 年生～3 年生））の活動の様子

光の森学園 8 年生 キャリア教育



5 月 12 日、町内や島田市で働いている方を講師として招き、それぞれの仕事の内容・やりがい・大変な点などについて、お話していただきました。

三ツ星学園 8 年生 職業体験



5 月 8 日と 9 日の 2 日間、町内 13 カ所の事業所様に受け入れていただき、職業体験を行いました。

地域と「探究学習」

探究学習では、1年間を通して1つの課題に継続して取り組みます。学校の中だけでは分からないことを、地域の方と一緒に体験したり、お話を聞いたりすることで、学びに活かしていきます。

CS スタッフの目線



光の森学園7年生は、町の景観をテーマに学習を行います。自分たちがオススメする場所の写真に言葉を添えたパンフレットを作るのが目標。お招きしたのは作家、川口好美さん。日本語と英語の相互翻訳、こどもたちのオリジナル詩を読む活動を通じて、社会的言語と芸術的言語の違いや、ごく普通の固有名詞を、思いの乗った言葉に育てあげることの面白さなどを学びました。

光の森学園3年生は「川根本町のお茶でこの町を元気にしよう!」をテーマに、個人で探究したい分野を掘り下げていきます。今回はお茶の生産から販売、普及まで広く活動をされている橋本立生さん、土屋和明さん裕子さんご夫妻のお話を伺いました。自園のお茶の生産販売をしながら共同茶工場の作業も担う橋本さんと、広大な急斜面の茶畑を管理しながらお茶テラスで川根茶の素晴らしさを伝えている土屋さん。お茶に携わる方の熱い思いを受け取りました。



三ツ星学園の7～9年生は、「イキイキとしたまちづくり」を共通のテーマとし、3学年が混合で18のグループに分かれ、探究活動を行います。

5月24日、早速グループごとに、プロジェクトのテーマについて話し合いが行われました。当日は役場の7つの課から職員の方々が来校し、生徒たちのサポートを行いました。町づくりに直接携わっている役場職員の皆さんは、子どもたちが今後の探究学習を進める上で、とても頼りになる存在です。

学校と地域がつながる仕組み

①学校からCSスタッフに依頼



例) 野菜を子どもたちと一緒に作ってほしい!

授業で昔の遊びを教えてほしい!

②CSスタッフから地域の方へ依頼



●●学園で
このような依頼があるのですが
協力いただけますか?

③活動へ協力いただく



令和5年度は81回のコミュニティ・スクール活動を実施し、212人もの方々が携わってくださいました。

ご覧いただいた通り、本年度もこうしてたくさんの地域の皆様のご尽力によって新たな学びが創出されています。こうした新たな学びの創出と共に、学校へのサポート体制を高めるために、教育委員会ではボランティア活動による「学校応援団」を募集しています。活動に興味のある方は、ぜひご連絡ください! 教育委員会:0547-58-2555